PRIX DE LAUSANNE

ローザンヌ国際バレエコンクール
参加要項
RULES AND REGULATIONS

目次

目次 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 ページ
1 開催の期間・場所 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
2 ローザンヌ国際バレエコンクールの目的 ・・・・・・・・・・・・・・・・・2
I. 申し込みについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
3 参加資格 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
4 参加回数と辞退について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
5 各申し込みの締め切り日程と登録料 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
6 ローザンヌ国際バレエコンクールの健康概念について ・・・・・・・・・・3
7 参加資金援助の申請方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
II. コンクール本選について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
8 舞台・舞台裏へのアクセスとコンクールゾーン ・・・・・・・・・・・・・4
9 舞台の広さ・照明 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
10 チケット ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
11 写真、録画、視聴覚記録およびその使用について ・・・・・・・・・・・・5
12 コンテンポラリーバリエーションの権利について ・・・・・・・・・・・・5
13 決定機関 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
14 審査員 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
III. コンクール後について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
15 参加者と入賞者のパートナー提携スクールの選択について ・・・・・・・・6
16 夏期講習会 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
17 賞 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
18 各賞授与 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
19 準拠法および管轄について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

1 開催の期間・場所

若いバレエダンサーの為の 2024 年ローザンヌ国際バレエコンクールは、スイスのローザンヌに本拠を置く舞踊振興財団（Fondation en faveur de l'Art chorégraphique）主催により開催される。
・開催期間・・・2024 年 1 月 28 日（日曜日)～2 月 4 日(日曜日)

・開催場所・・・ローザンヌ/ ボーリュ劇場

2024 年 2 月 4 日（日曜日）午前はネットワーキング・フォーラム、午後は“ライジング・スターズ Rising Stars”公演がボーリュ劇場にて催される。

お問い合わせ先：

registration@prixdelausanne.org
Tel.: +41 21/648 05 25
www.prixdelausanne.org

芸術監督・事務局長：Mrs Kathryn Bradney

2 ローザンヌ国際バレエコンクールの目的

ローザンヌ国際バレエコンクールは、才能豊かな若いバレエダンサーがプロへの道に踏み出す為のサポートをする。受賞者は、コンクール終了後、留学先／研修先として経験やキャリアを積みたいと希望する提携スクール、もしくはカンパニーを 5 つに絞ることになる。（15 参照）

I. 申し込みについて

3 参加資格

生年月日が 2005 年 2 月 4 日～2009 年 2 月 3 日の、将来プロとして活動することを目指すあらゆる国籍のバレエの生徒全てにコンクール参加資格がある。

コンクール出場に選抜された者が、不調や怪我などによって出場が不可能となっても、ローザンヌ国際バレエコンクール理事会代表は関知しない。コンクール開催期間中の怪我、病気、盗難についてローザンヌ国際バレエコンクール理事会代表はその責任を一切負わない。自己責任のもとで事故・病気・盗難に備えて保険等の準備をすること。

ローザンヌまでの旅費及びコンクール期間中の宿泊費は参加者の負担とする。

これらの費用を支払うことが出来ない参加者については、財団によるサポートが考慮される。詳細に関しては 7 を参照。

「コンクール概要」(Competitiom Procedure)の内容を把握した上で登録を行うこと。

4 参加回数と辞退について

過去に当コンクールでスカラシップ賞、プロ研修賞を受賞しなかった者は、年齢制限の許す範囲で、何度でもコンクールに登録できる。過去に当コンクールでスカラシップ賞、プロ研修賞を受賞した者は再登録することはできない。

ダンサーとしてカンパニーと現在プロ契約中である者、過去にプロ契約を結んだことのある者の参加は認められない。

当コンクールの参加登録を行ってから出場するまでの期間に、カンパニーのフルタイムの有給研修生を含むプロ契約に内定した者は参加を辞退すること（スイスの法律において“契約の内定”とは書面／口頭で正式に受けた契約の依頼を了承したケースを差す）。参加するにはアマチュアであることが条件であり、多少なりとも自身のコンクール参加条件に確証が無い場合は必ずローザンヌ国際バレエコンクール事務局に申し出て判断を仰ぐこと。

教育の一環として、参加者が所属するスクールによって開催された公演に対する報酬を受け取ったケースは例外とする。その報酬はその国の法律に基づいて支払われていた必要がある。過去にこのような支払いを受けた参加者は、ローザンヌ事務局へ登録期間中に必ず申し出ること。

これらの規定に反する何らかの虚偽があった場合、該当者は失格となり、受賞者については、賞の取り消し、賞金の返還が求められる。ローザンヌ国際バレエコンクールはその受賞の取り消し事項について公表する。該当者は失格の事実を述べずに、当コンクールへの参加経験について語る権利はない。

5 各申し込みの締め切り日程と登録料

申し込みは **2023 年 9 月 1 日から 3 0 日**まで受け付ける。

■医療関連資料の提出・・・**2023 年 9 月 30 日**までにローザンヌ国際バレエコンクール事務局に送付。ホームページ上の登録フォーム（registration form）より、参加希望者の資料をアップロードすること。医療関連資料の提出は当コンクールのホームページ上の専用フォームでの提出のみ受け付ける。医療関連資料の専用フォームにはかかりつけの医師の署名と印がなければならない。紙面による提出は不可。

■ビデオ選考参加への登録、及び登録料支払い・・・ビデオ選考への参加者は、登録料 **175 スイスフラン**を支払う。（払い戻し不可）オンラインでのクレジットカードによる支払いのみ受理される。

最終支払期限は **2023 年 9 月 30 日**。

参加希望者はホームページ上からの登録と、クレジットカードによる登録料の支払いを **2023 年 9 月 30 日**までにローザンヌ国際バレエコンクール事務局に送付。紙面による提出や銀行からの送金は不可。

■ビデオ選考用デジタルビデオファイル・・・**2023 年 10 月 12 日**までにローザンヌ国際バレエコンクール事務局に送付。

■ビデオ選考通過者（ローザンヌでのコンクール本選参加者）への通知・・・**2023 年 11 月 2 日**までに通知される。

■ビデオ選考通過者のコンクール本選参加への 2 次登録・・・ビデオ選考通過者はローザンヌでのコンクール本選参加のための追加登録料 **200 スイスフラン**を支払う。（払い戻し不可）オンラインでのクレジットカードによる支払いのみ受理される。

最終支払期限は **2023 年 11 月 17 日**。

当コンクールのホームページから参加登録をする際に、登録フォーム（registration form）より**クレジットカード**で支払う。

2023 年 11 月 17 日までにローザンヌで行われるコンクール参加への 2 次登録、及び参加費の支払いをローザンヌ国際バレエコンクール事務局に送付。

参加希望者が上記の最終提出期限までに、当コンクール事務局宛に手続きを完了しなかった場合は、コンクールへの参加の権利を失う。

6 ローザンヌ国際バレエコンクールの健康概念について

ローザンヌ国際バレエコンクールは、若いダンサーが、自身の才能と可能性がプロのダンサーへの道に繋がるものであるかを判断する為の援助に努めている。また、優れたダンサーとは、肉体的、心理的に良好な状態になくてはならないという概念を支持している。クラシック・バレエの美的基準が細身のダンサーを要求しているというのは事実ではあるものの、教師、両親そしてダンサー自身が、健康を犠牲にするほどまでにこの美的基準に過度な重要性をおかないように十分に配慮する必要がある。

当コンクールのコンサルタント医師が、健康状態についてのアンケートを作成した。その回答より、参加者がコンクールの厳しさに耐えられるかどうかをコンサルタント医師が判断する。アンケートは、当コンクール登録資料に含まれ、参加者はかかりつけの医師とともに必要事項を記入しなくてはならない。参加者からの回答はコンクールのコンサルタント医師に登録フォーム（registration form）から送信されていく。回答送付は、コンクール登録プロセスの一部をなすものとする。

医療関連資料の審査、及びビデオ選考の後に、健康面、身体状態全般について何か問題があると思われる参加者に対して、ローザンヌ国際バレエコンクール 理事会代表にはコンクールへの参加を許可するか否かを決定する権限がある。

コンサルタント医師により健康上の問題が懸念されながらも参加を許可された参加者は、ローザンヌ到着時あるいはコンクール期間中に、コンサルタント医師と面談を行い、医療チェックを受ける。参加者自身が承諾した場合、その家族あるいは付き添い教師は、コンクール参加続行が可能かどうか判断される診断に同席することができる。

どのケースにおいても、ローザンヌ国際バレエコンクール 理事会代表の決定内容を最終決定とする。

7 参加資金援助の申請方法

スポンサー各位の援助により、ローザンヌ国際バレエコンクールは当コンクールへの参加の為の経済的なサポートを要する参加者に資金援助をすることができる。援助を希望する参加者は当コンクールのビデオ審査の**登録手続き前**、遅くとも **2023 年 9 月 30 日**までに当コンクー事務局とコンタクトを取り援助を希望する旨を伝えること。**その参加者がビデオ審査を通った際に**、正式な申請手続きへの資料を **2023 年 11 月 6 日**までに送付すること。

正式な申請には以下の資料を必要とする

- ・両親からの家庭の経済状況を説明する手紙
- ・バレエ教師からの手紙
- ・両親の昨年度の納税申告書のコピー

参加者は電子メールで件名に：氏（アルファベットでスペルは全て大文字）名（最初の文字のみ大文字）_ Financial Support を明記して、registration@prixdelausanne.org 宛に申し込むこと。

資金援助

ローザンヌ国際バレエコンクールは上記の資料を受け取り次第、正式に要望を検討しその決定をする。資金援助が承認されると、その参加者（のみ）に対し、ケースバイケースで以下の実費分の全額または一部の援助を行う。

- ・コンクール登録料 175 スイスフラン 及び 200 スイスフラン(返金)
- ・自宅からローザンヌまでの往復の交通費（航空券、電車、バス）
- ・ホテル滞在費（朝食付き）
- ・１日の諸経費 25 スイスフラン
- ・海外健康保険（必要なケースのみ）
- ・ビザの申請にかかる費用（申請が必要なケースのみ）

キャンセル・ポリシー

資金援助を受けた参加者がコンクール期間中に参加をキャンセルする場合は、医療診断書を提出する必要がある。
証明ができない場合は、その参加者はかかった交通費全額を支払う責任を負うこととする。
資金援助について不明な点については、registration@prixdelausanne.org 宛に問い合わせること。

II. コンクール本選について

8 舞台・舞台裏へのアクセスとコンクールゾーンについて

当コンクール出場者の両親・付き添い教師（参加者１名につき合計２名まで）は、専用バッジを受け取り、バックステージへの入場、及びコンクールの一部を見学することができる。見学時間は、コンクール期間中に会場に張り出されるスケジュールを参照のこと。

付き添い者でバッジを持っていない方はバックステージへの入場は許可されないが、コンクールの一部を有料で見学することはできる。

付き添いの教師は、コンクール開催期間中に自分の生徒にレッスンやリハーサルを行なってはいけない。この規則に反した教師は、以降舞台裏へのアクセスを拒否される。

録画及び撮影はローザンヌ国際バレエコンクール公認の取材関係者のみ許可されている。それ以外の撮影は全て禁止されており、カメラ、携帯電話、その他の録画ツールは没収される。

9 舞台の広さ・照明

ボーリュ劇場の舞台は、幅 12m×奥行き 14m である。コンクール期間中、コンクールの全てが生中継される。

10 チケット

ローザンヌ国際バレエコンクールは下記のチケットをコンクール本選参加者に用意する。

- 自身が属さないグループの選考（SELECTION）の観覧チケット 1 枚
- 決選に出場しない参加者へ決選の（FINALS）の観覧チケット 1 枚
- 決選に出場しない参加者へライジング・スターズ Rising Stars 公演観覧チケット 2 枚
- 決選出場者と入賞者へライジング・スターズ Rising Stars 公演観覧チケット 1 枚

参加者の両親、指導者、そのほかの付き添いの方はこれらの観覧チケットはホームページで購入しなければならない。チケットの詳細については本選参加者に追って連絡する。

11 写真、録画、視聴覚記録およびその使用について

ローザンヌ国際バレエコンクール参加者によるバリエーションや活動全般を記録したあらゆる写真、録画、視聴覚記録は、その記録媒体及び方法の如何に関わらず、舞踊振興財団の独占的所有物となる。 舞踊振興財団の書面による許可なしには、コンクール参加者によるバリエーションや活動全般のいかなる視聴記録も撮ることはできない。参加者は、舞踊振興財団またはその委託を受けた第三者が作成するあらゆる上記の記録、複製、公開、配布、放映、上映（舞踊振興財団のホームページ www.prixdelausanne.org での公開を含む）に関する権利を放棄する。参加者は、記録が第三者の広告も含め、いかなる製品、サービスを宣伝する商業目的で使用されうることを認知し同意する。参加者は、ローザンヌ国際バレエコンクールの受賞者及びファイナリストへ贈られる賞のスポンサーが、前述記録の一部あるいはすべてを宣伝に使用することに合意する。参加者は、前述の権利を舞踊振興財団へ、永久的かつ変更不能に、地理的、時間的制限なく付与する。参加者は、舞踊振興財団または上述の記録を使用する第三者に対して、財団に付与した権利に関して、いかなる種類の要求、支払い、報酬、経費還付、その他の代償を受ける権利を放棄する。ローザンヌ国際バレエコンクール 理事会代表のみが、TV 局あるいは個人との契約を単独に決定する。

12 コンテンポラリーバリエーションの権利について

ローザンヌ国際バレエコンクールは当コンクールの為に依頼した全てのコンテンポラリーバリエーションの独占権利を持つ。当コンクール以外の場でこれらのバリエーションを披露することを希望する参加者は必ず事前にローザンヌ国際バレエコンクールに、どのような状況で踊りたいのか、また当該イベントが録画やライブストリーミングされるかを明示して書面による申請をすること。ローザンヌ国際バレエコンクールが振付家にコンタクトを取り、申請が承認されたら正式に彼／彼女に許可を与える。（ただし下記を留意のこと）

＊他のコンクール、または他のコンクール関連のイベント等でこれらのバリエーションを踊ることは一切認められない。

13 決定機関

ローザンヌ国際バレエコンクール 理事会代表のみが、コンクール規定の例外事項についての決定をする権限を持つ。
当コンクール選考委員によって行われるビデオ選考の決定は、それを最終決定とし、申し立ては一切認められない。

提出資料に記された内容に健康上の問題を示している可能性がある場合、参加希望者がビデオ選考、およびコンクール本選に参加できるか否かについて、ローザンヌ国際バレエコンクール 理事会代表に決定の権限がある。

ローザンヌで行われるコンクール本選の審査員による選考、決選、賞の決定は、それを最終決定とし、申し立ては一切認められない。
審査員は自らが関わるスクールから参加する生徒、身近で練習に携わった参加者についての審議はしない。

審査員は、技術的、身体的レベルが不十分と判断された参加者に対し、コンクール参加の許可取り消しをいかなる時にも申し渡すことができる。

14 審査員

ローザンヌ国際バレエコンクール本選の審査員及びビデオ選考委員は、ダンス界に於いて国際的に活躍する著名な方々により構成される。審査員リスト及び審査基準は、2023 年 12 月より、当コンクールのホームページ www.prixdelausanne.org から入手可能である。

III. コンクール後について

15 参加者と入賞者のパートナー提携スクールの選択について

ローザンヌ国際バレエコンクールは、参加者が国際的な選択肢の中からスクールを選択して進学していくことを推奨している。ただし、当コンクールのパートナー提携スクールに在学中の学生がコンクール終了後も、そのまま同じスクールに在学することを決めている場合は、コンクール開催前の手続きの段階で、遅くとも 2024 年 1 月 29 日（月）までにその旨を当コンクール事務局に報告すること。
該当する参加者はネットワーキング・フォーラムの参加は無く、ネットワーキング・フォーラムのプラットフォームでパートナー提携のあるスクール、カンパニー関係者が彼／彼女のビデオ選考時のビデオを閲覧することはない。
この件についてのガイダンスが必要な方は、当コンクール事務局に問い合わせること。

入賞者は、2024 年 2 月 28 日までに留学先／研修先として経験やキャリアを積みたいと希望するパートナー提携スクール、もしくはカンパニーを 5 つ決定する。ローザンヌ国際バレエコンクールは、受賞者が諸事情を承知の上で最終決定を下せるよう、留学先／研修先についての情報提供、及び交渉のサポートを行う。

16 夏期講習会

全てのファイナリストには、提携スクールでの夏期講習会を受講料免除で参加する権利が与えられる（免除は受講料のみ。旅費・宿泊費は**自己負担**）。　夏期講習会の受講許可の条件の詳細はコンクール 後にファイナリストに連絡される。

スクールリストの全容は以下のウェブサイトを参照：https://www.prixdelausanne.org/partners/

17 賞

全てのファイナリストには賞状とメダルが授与される。入賞しなかったファイナリストにはボブスト社より奨励金（金額は未定）が贈られる。
審査員は、以下の各賞を授与することができる。

A スカラシップ賞

この賞は、提携スクールの中から受賞者が希望するスクールへ授業料免除で 1 年の留学ができ、留学中の生活援助金として減額分（金額は変更予定）も含めた 20,000 スイスフランが 10 ケ月に分割して送金される。

スクールリストの全容は以下のウェブサイトを参照：https://www.prixdelausanne.org/partners/

原則として、ウェブサイトに記載されている提携スクールは受賞者 1 名のみを受け入れるが、場合により 2 名以上の受賞者を受け入れることもある。複数の受賞者が同じスクールへの留学を希望した場合には、決選での成績順に優先権が与えられる。

留学期間は通常 9 〜10 ヶ月間続き、2024 年秋に始まり 2025 年 6 月もしくは 7 月に修了となる（但し、オーストラリアおよびニュージーランドの留学期間は 2025 年 1 月〜2025 年 12 月）。スカラシップ受給を延期することや換金することは許可されない。スカラシップはウェブサイトに記載されている提携スクールでのみ適用される。受賞者は、スクールを選ぶことにより、そのスクールの規定に従うことに合意する。

受賞者の選択について留保の条件を表明するスクールを選択した場合、受賞者と芸術監督（もしくはその代理人）双方がその話し合いの上に同意することとする。

生活援助金は留学先のスクール事務局へ 2024 年 9 月より毎月送金され、スクール事務局から毎月受賞者に支給される。入賞者への奨学金の合計が都市によっては留学中の生活費全てをカバーできない場合もありうる。家族が不足分を援助できるように、受賞者は、1 年間の留学生活を送る都市の物価･生活費について予め十分情報収集すること。スクールによっては経済的な支援を追加提供するケースもありうる。情報が必要であれば、当コンクール事務局に問い合わせること。

スクールへの留学については、受賞者がコンクールからスカラシップ受給期間終了までにプロ契約のオファーを受けた場合、その契約の履行はスカラシップ受給期間終了を待たなければならない。**受賞者が、規定の条件でスカラシップを享受するのに支障が生じた場合、またその権利を放棄した場合、あるいはなんらかの事情で留学を中断する場合には、留学生活援助金もしくはその残額は、舞踊振興財団のものとなり、その使用については理事会代表が決定する。コンクールの規約が尊重されない場合、とりわけ受賞者が研修の権利を放棄した場合、この放棄によって舞踊振興財団が負わなければならない経費と同等額を罰則としてその受賞者に課すことがある。しかしながら、スクール側がスカラシップ受賞者のプロ契約について同意を示している場合は、月々の送金はストップするが罰則金等は課せられない。**

B プロ研修賞

この賞は、コンクール開催時に 17 歳以上（シニア/グループ B）の受賞者を対象とし、以下のリストより受賞者が希望するカンパニーの活動に研修生として 1 年参加でき、その研修中の提携カンパニーの一つでの生活援助金として減額分（金額は変更予定）を含む 20,000 スイスフランが 10 ケ月に分割して送金される。

提携カンパニーリストの全容は以下のウェブサイトを参照：https://www.prixdelausanne.org/partners/

受賞者は、ローザンヌ国際バレエコンクールが提携しているカンパニーの研修先を選ぶに当たって、諸条件をしっかりと確認すること。場合によっては訓練生向けのプログラム(trainee programme)ということもありうる。訓練生向けのプログラムのほとんどはスクールによって管理されているので、そのプログラムを受けることによって、カンパニーの日常のスケジュールに参加できないといったケースもありうる。訓練生向けのプログラムにおいては、作品上必要のある時のみカンパニーの練習に参加するケースなどもありうる。
本来のプロ研修とは、通常、その受賞者が希望するカンパニーでの、毎日のクラス、リハーサル、そしてパフォーマンスに参加できるといった内容を意味する。希望先を検討する上で、受賞者自身が各情況の条件をよく調べることが重要である。

詳細はコンクール事務局に問い合わせること。

受賞者の選択について留保の条件を表明しているカンパニーを選択した場合、受賞者と芸術監督（もしくは、その代理人）双方が話し合いの上に同意することとする。

原則として、上記の提携カンパニーは受賞者 1 名のみを受け入れるが、場合により 2 名以上を受け入れることもある。複数の受賞者同じカンパニーでの研修を希望した場合には、決選での成績順に優先権が与えられる。プロ研修賞受給を延期することや換金は許可されない。プロ研修賞はウェブサイトに記載されているパートナー提携カンパニーでのみ適用される。

プロ研修費は 10 回に分けて 2024 年 9 月より毎月振り込まれる。ローザンヌ国際バレエコンクール事務局が直接カンパニーへ送金することが不可能な場合は、受賞者は研修先の都市にある銀行口座を開設すること。

プロ研修費が都市によっては研修中の生活費全てをカバーできない場合もありうる。家族が不足分を援助できるように、受賞者は 1 年間の研修生活を送る都市の物価･生活費について予め十分情報収集すること。提携カンパニーによっては追加の経済支援が可能なケースもある。情報が必要であれば当コンクールに問い合わせること。

提携カンパニーでの一年間のプロ研修は、その国の移民法及び労働法規制に従う。研修先を決定する前に、その国や地域の組合に相談をする必要事項が生じることもあり得る。受賞者は、第 2 希望、第 3 希望の研修先も検討しておくこと。

受賞者が、コンクールからプロ研修賞受給期間終了までにプロ契約のオファーを受けた場合、契約の履行はプロ研修賞受給期間終了を待たなければならない。 受賞者が、規定の条件でプロ研修賞を享受するのに支障が生じた場合、またその権利を放棄した場合あるいはなんらかの事情で研修を中断する場合には、研修期間の生活援助金もしくはその残額は、舞踊振興財団のものとなり、その使用については理事会代表が決定する。コンクールの規約が尊重されない場合、とりわけ受賞者が研修の権利を放棄した場合、この放棄によって舞踊振興財団が負わなければならない経費と同等額を罰則としてその受賞者に課すことがある。

C “コンテンポラリー賞”

ファイナリストの中から、コンテンポラリー・ダンスに優れた資質を有すると判断された 1 名に授与。パートナー提携組織の講習会より 1 つ選択し招待参加の特典を得る。（旅費、滞在費も含まれる）

D “ベスト・ヤング・タレント賞”

スカラシップを受賞しなかったが、優れた芸術性を発揮したファイナリストにルドルフ・ヌレエフ財団より授与される。

E “ベスト・スイス賞”

スイスのスクールから参加のファイナリストの中から最優秀者に賞金（金額は未定）が授与される。受賞権利はスイス国籍のファイナリスト、もしくはコンクール開催前 2 年以上スイスに在住してバレエ教育を受けているスイス国籍以外のファイナリストにある。

F “観客賞”

観客賞は決選を当日ボーリュ劇場で観覧した観客の投票により選ばれたファイナリスト 1 名に贈られる。投票はスイスの携帯電話からの SMS 送信で行う。

G “WEB 視聴者賞”

WEB 視聴者賞はコンクールのライブストリーミング視聴者の投票により選ばれたコンクール参加者に贈られる。決選日に、Arte Concert のホームページに直接投票する。

18 各賞授与

決選の結果、17 で示した各賞（観客賞と WEB 視聴者賞を除く）を授与するか、しないかは、審査員によって決定される。参加者のジュニア（グループ A）とシニア（グループ B）の人数の割合によっては、必要であれば審査員は各カテゴリーの受賞者の数を適合させる権利が有る。舞踊振興財団によって他の賞が設置される場合は、舞踊振興財団理事会もしくは取締役会が決定する。

少なくともスカラシップ賞 2 つはジュニア（グループ A）のファイナリストに授与される。

19 準拠法および管轄について

正式には英語版の規定が適用される。
スイスの法律が適用される。
管轄はローザンヌ市（ヴォー州）

「コンクールの概要」(Competition Procedure)を読むこと。
「コンクールの概要」(Competition Procedure)は「コンクール参加要項」の一部を成すものである。